

**自動車検査時の不当要求は655件で
発足後1年間と比べ23%増**

・・・説明や合格の強要など執拗な不当要求が60%増加・・・

1. 自動車検査法人は、平成15年度における自動車検査時の不当要求発生状況をとりとまとめたので、お知らせします。

(注)〔 〕は、検査法人発足後の1年間(平成14年7月～15年6月)の数字

(1) 自動車検査における不当要求事案の発生件数は、全国において655件〔531件〕(1日当たり2.7件〔2.2件〕)と件数で23%増加しています。
また、93検査場中76検査場(82%)〔74検査場(80%)〕と殆どの検査場で発生しています。(図-1参照)

(2) 不当要求行為の内容は、「暴力行為」26件〔35件〕、「脅迫・威圧行為」147件〔177件〕、「合格強要」270件〔201件〕、「説明強要」136件〔50件〕となっています。
最近では、暴力行為、脅迫・威圧行為などの悪質な事件は減少していますが、説明や合格の強要など執拗な不当要求が60%増加しています。
なお、警察当局へ出動を要請した件数は63件〔84件〕で、その内3件〔9件〕で不当要求者が逮捕されています。(図-2、図-3参照)

(3) 不当要求の対象となった自動車の構造や装置は、前照灯、制動灯の光色など灯火関係が全体の20%〔19%〕、タイヤのフェンダーからはみ出しなど車体関係が12%〔11%〕、着色フィルム貼付など窓ガラス関係が8%〔16%〕の順となっています。(図-3参照)

2. これまで各検査場に不当要求防止責任者を選任するとともに、警備員を14人から25人に、防犯カメラを953基から1413基に、ICレコーダを538台から894台に増備するなど、防犯体制の充実を図ってきましたが、今後とも自動車の保安基準適合性についての審査を厳正かつ公正に実施できるよう、警察との連携を密にし、不当要求に対しては断固たる態度で臨むこととしています。

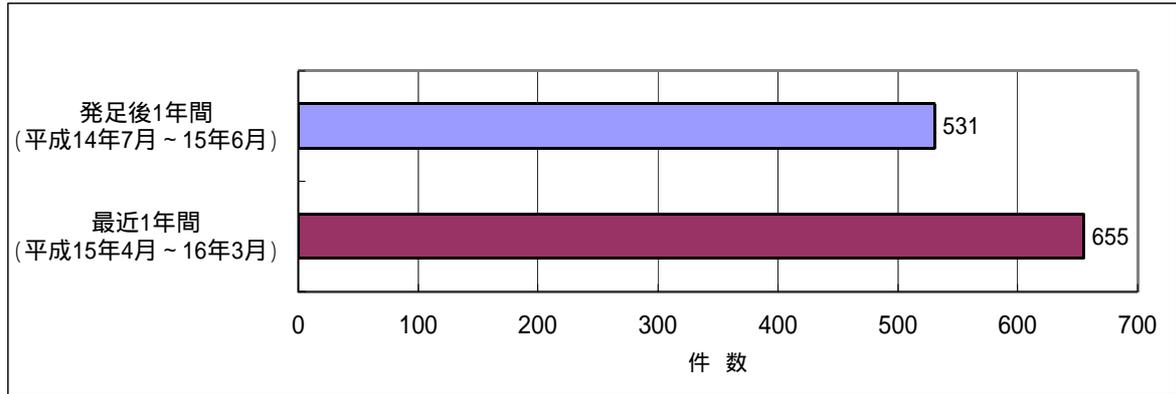
(注) 防犯体制の数字は、平成15年5月13日の調査と16年4月20日の調査の比較

お問い合わせ先

〒160-0003 東京都新宿区本塩町8-2住友生命四谷ビル
自動車検査法人本部 企画部調査課 安中、佐伯
電話 03-5363-3441 (代表)
03-5363-3445 (直通)

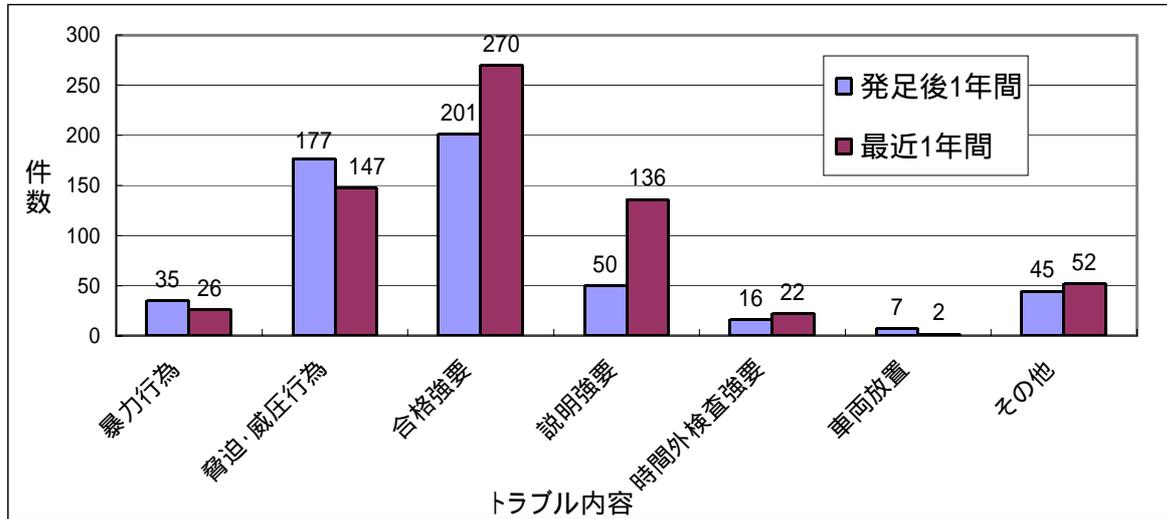
〔図 - 1〕

不当要求・トラブル件数



〔図 - 2〕

トラブル内容の推移



〔図 - 3〕

不当要求・トラブルの内訳

(平成15年4月～16年3月)

